

IWA

2026年 9月号

IWA ニュース

NPO 法人 茨城県ウォーキング協会

発行 NPO 法人茨城県ウォーキング協会
 発行者 会長 堀野 正勝
 事務所 〒310-0015
 茨城県水戸市宮町1-2-4 MYMビル 3F
 BIZ comfort 水戸内 **住所、変わりました。**
 電話 080-8041-5820
 郵便振替口座記号番号 00110-8-374140
 ゆうちょ銀行記号番号 10650-55828601
 毎月1日発行
 HP: <http://www.ibaraki-walking.jp/>

《第33回みとしん千波湖を歩こう走ろう会募集》

2026年10月3日(土)

モンキーブリッジ
ボイスカウト 水戸第4団

千波公園・偕楽園公園 周囲5キロコース
 千波湖を巡る3キロのアンツーカージョギングコースと
 偕楽園公園の2キロの花の径を組み合わせた
 全長約5キロの周囲コース

四季折々の表情豊かな
都市公園「千波湖」を
駆けぬけよう!!

第33回
みとしん
千波湖を
Walk Run
歩こう走ろう会

3時間

【開催日時】 令和8年 10月3日(土) 午前9時スタート [雨天決行]

【開会式】 午前8時30分～ 偕楽園公園・四季の原
 【スタート】 午前9時、競技時間3時間 【参加費】 無料
 【記録証】 希望者には記録証用紙をお配りします
 【定員】 1,000名(先着順)
 【申込先】 〒310-0803 水戸市城南2-2-21
 水戸信用金庫 地域おうえん部 地域活性グループ
 「千波湖を歩こう走ろう会事務局」宛
 お問い合わせ TEL.029-222-3315
 FAX.029-224-1877

【申込方法】

申込書に必要事項
 をご記入の上、次の
 いずれかでお申込
 下さい ①水戸信用
 金庫窓口へ直接持
 込 ②FAX ③郵送
 ④HP



申込フォームは
こちら。

◎大会当日の参加受付は大変混雑します
 ので、事前のお申込をお願い致します。

【締切日】 9月4日(金) 必着
 (受付後、ゼッケンをお送り致します)



※催事の可否は、インターネット「水戸信用金庫」<https://www.mitoshin.co.jp/>にて前日15時までにお知らせいたします。
 尚、当日の5時59分にLuckyFM水戸局94.6MHz・つくば・日立局88.1MHzでも放送致します。

●主催



このまちの夢がきこえる

水戸信用金庫

●共催/水戸市陸上競技協会

●後援/水戸市、水戸市教育委員会、水戸市スポーツ協会、水戸商工会議所、(一社)水戸観光コンベンション協会、
 (公社)水戸法人会、(株)茨城新聞社、(一財)水戸市勤労者福祉サービスセンター、(株)ナムチェバザール、
 NPO法人茨城県ウォーキング協会
 ●特別協賛/三興電気(株) ●協賛/水戸ヤクルト販売(株)、(株)アトラス、(株)常創

イベント 10時30分スタート
 [四季の原特設ステージ]

水戸市出身
シンガーソングライター



福島 清香
ライブ

大道芸人 ちゃむらい

※諸般の事情により、イベント内容が変更になる場合がございます。
 イベントの観覧に大会への申込は不要です。

第33回 みとしん 「千波湖を歩こう・走ろう会」 参加申込書・同意書

水戸信用金庫 地域おうえん部 地域活性グループ FAX.029-224-1877

1. 本大会に参加するにあたり、いかなる事故・病気も自己責任で処理し、主催者には一切迷惑を掛けません。
2. 本申込書に記入した氏名・性別・生年月日・住所・電話番号などの個人情報を主催者が本大会の運営のために収集・保有または利用することに同意します。
3. 本大会当日は記録及び広報のため、映像・写真撮影をさせていただきます。撮影した映像や写真は、今後の大会告知のほか、当金庫の広報資料やホームページ、SNS等で使用させていただく場合があります。なお、撮影した映像や写真に関する著作権は主催者に帰属します。

私は上記に同意し、大会に申し込みます。

フリガナ

お 名 前

性 別 男 ・ 女

〒

生年月日 T・S・H 年 月 日

ご 住 所

お 電 話

メールアドレス(任意)

@

※参加者が未成年の場合、保護者の承諾が必要です。
上記の者が本会に参加することについての一切の責任を
私、保護者が負うことを承諾します。

保護者のお名前



HPはこちら



LINE公式
アカウント

スポーツくじ



スポーツくじは、スポーツを育てています。
水戸信用金庫では、地域のスポーツ振興へ
の貢献の一環として、スポーツくじの払戻
業務をお取り扱いしております。

加盟団体例会・関係諸団体の大会案内

認定(略称) / (HR) ヘルスロード 365 (500 選) 美しい日本の歩きたくなるみち 500 選 (IVV) 日本市民スポーツ連盟 (元気) いばらき元気ウォークの日 (KKML) 関東甲信越 M リーグ (道紀行) 新日本歩く道紀行 100 選			
9/24 (木) 主催 常陸太田ウォーキングクラブ 距離・認定 9km (IVV) 集合 常陸太田駅 9:00 コース 常陸太田駅→梅津会館→若宮八幡宮→彼岸花鑑賞地区→桃源→山吹運動公園→総合福祉会館 解散 総合福祉会館 12:00 頃 参加費 会員無料、一般・他協会 300 円 見どころ 源氏川両岸に、真っ赤に咲き揃う彼岸花。 その他 昼食不要、マイナ保険証持参。	源氏川彼岸花ウォーク	9/26 (土) 主催 NPO法人茨城県ウォーキング協会 距離・認定 12km 20 km 50 km (IVV) 自由歩行 受付時間 50km:6:00/20km:8:00/12km:8:30 集合 茨城県古河市 田中正造翁遺徳之賛碑 受付後、各自スタートとなります。 コース 田中正造翁遺徳之賛碑→古河市消防署→道の駅さかい→関宿城博物館→JA 五霞支店→古河市消防署→古河公方公園→渡良瀬遊水池→田中正造翁遺徳之賛碑 解散 田中正造翁遺徳之賛碑 ★12km・20km・50km★フィニッシュ…17 時 参加費 一般(中学生以上) 当日申込 2,500 円 80 歳以上 1,000 円 小学生以下 無 料 見どころ ① 50 kmコース 一日で、5 県を巡る。 ②20 kmコース 日本でここだけ!! 一跨ぎで3県境と筑波山、富士山も望めるハートランド城。 ③12 kmコース 渡良瀬遊水池を満喫できる。 その他 昼食・マイナ保険証持参。 HP:https://ibaraki-walking.jp 	第9回日本でここだけ!! 3県境&5県ウォーク
10/3 (土) 主催 水戸信用金庫 常陸太田ウォーキングクラブ(月例会) 距離・認定 5km (IVV) 集合 8:30 四季の原/(駐車場:桜川駐車場) スタート 9:00~12:00(各自の体力に合わせて) コース 千波湖一周(3km)→偕楽園公園花の道(2 km):1周 5 km 解散 12:00 参加費 無 料/会員事前申込済み 見どころ 千波湖畔 1 周 5 kmコースのフリーウォーク & イベント 10:30~を楽しむ	第 33 回千波湖を歩こう走ろう会		
10/4 (日) 主催 牛久ウォーキングクラブ 距離・認定 7.5km (IVV) 集合 8:00 中央生涯学習センター、女化運動広場に車移動 コース 遠山保全林と谷津田散策コース:女化運動広場~遠山保全林~谷津田~女化運動広場 解散 女化運動広場 11:30 頃 参加費 無料、傷害保険に入っていること 見どころ 森林浴の出来る歩行者専用保全林と、のどかな田園風景	いばらき元気ウォーク	10/24 (土) 主催 常陸太田ウォーキングクラブ 距離・認定 6km (IVV) 集合 常陸多賀駅 9:00 コース 常陸多賀駅→多賀市民プラザ→大久保鹿嶋神社→大窪城址→暇修館→大久保児童公園→上孫伏見神社→あんず通り→常陸多賀駅 解散 常陸多賀駅 12:30 頃 参加費 会員無料、一般・他協会 300 円 見どころ 暇修館 150 年以上前に水戸藩の郷校(ごうこう)。大久保鹿嶋神社の「駒つなぎのイチョウ」県天然記念物指定。樹齢 550 年ともいわれている。 その他 昼食不要、マイナ保険証持参。	大久保鹿嶋神社と暇修館 かしゅうかん

◇ 2026年10月以降予定ダイジェスト

月／日 (曜日)	行事名・主催団体 コース概要	集合場所 受付時間	距離・認定 ヘルスロードNo.
10/12 (月祝)	体力づくり市民歩く会(主催:高萩市) (高萩 W クラブ) 市役所→高戸小浜→サンスポーツランド→市役所	高萩市役所 8:30	8km (IVV) (HR.172,188)
10/24 (土)	十王駅から高萩市内へ (高萩 W クラブ) 十王駅前→高萩市文化会館	十王駅前 9:20	7km (IVV)
11/21 (土)	松岡の歴史を巡るみち (高萩Wクラブ)	高萩市文化会館 9:00	7km (IVV)
11/21 (土) 22(日)	第26回 城下町おだわらソーデーマーチ (常陸太田Wクラブ)	常陸太田道の駅 5:00 事前申込	(大会規定)
11/25(水)	紅葉時期の水府路を巡る (常陸太田Wクラブ)	水府支所 9:00	7～9km (IVV)

休会(熱中症対策)のお知らせ

高萩 W クラブ 8月～9月

取手市歩く会 6月下旬～9月上旬

常陸太田 W クラブ 7月下旬～9月上旬

水戸歩く会 7月～9月

◇ 行事に関する問い合わせ先：開催期日、行事名(内容)は、都合により変更・中止となることがあります。

団体名 連絡先 E-メール	電 話 ・ FAX	団体名 連絡先 E-メール	電 話 ・ FAX
牛久ウオーキングクラブ 望月 諭 dpstsmczk141246@khaki.plala.or.jp	029-873-9711	常陸太田ウオーキングクラブ 富田 里美 tavitaviwalk3103@outlook.com	080-8041-5820
高萩ウオーキングクラブ(賛助会員) 増田 洋 masuda.takahagi@gmail.com	080-9351-0964 0293-22-4410	水戸歩く会(賛助会員) 朝川 憲 higurasi@ozzio.jp	090-2913-0068
取手市歩こう会 牧 和義 kazmaki0175@yahoo.co.jp	080-4176-0175		

2026年度 第34回スキルアップ研修会開催 2026年8月19日(水) 9時00分～12時00分 土浦市消防本部

【ウォーキング医学に関する障害や外傷の対処知識】

危機管理能力として【CRP&AED】心肺蘇生法を学ぶ

牛久 W クラブの皆さん(指導員・会員)が、熱心に講習を受けられました。酷暑の中、大変、お疲れ様でした。
堀野会長、藤田副会長、望月理事の皆さんが毎年、準備をして下さいます。ありがとうございました。
講師は、土浦消防署 消防指令 櫻田和明様 主管 高野隆盛様に、大変お世話になりました。



一連載 地図のお話一 No.202



「記念物めぐりー茨城県版ー」(第31回)

一県指定天然記念物「真鍋のサクラ」及び県指定建築物「矢口家住宅」他を訪ねてー

日本ウオーキング協会 専門講師 堀野 正勝

記念物巡りの第31回は、土浦市にある県指定天然記念物「真鍋のサクラ」と同市内中央に所在する県指定建築物「矢口家住宅」、同市永井の「前野家住宅」、及び同市白鳥町の「富岡家住宅」など、江戸後期を代表する古民家を訪ねます。

真鍋のサクラ

県指定 記念物 天然記念物「真鍋のサクラ」

指定年月日 昭和31(1956)年5月25日

所在地 茨城県土浦市真鍋4-5-1(真鍋小学校校庭)

管理者 土浦市

真鍋のサクラは、茨城県土浦市の土浦市立真鍋小学校の校庭に植えられたソメイヨシノの古木5本の総称です。明治40年(1907年)の真鍋小学校卒業生たちが新校舎落成記念として寄贈したもので、ソメイヨシノとしては、青森県弘前市の弘前公園に植栽された数本に次いで古いものと推定されています。昭和31年(1956年)に中央の3本が、平成14年(2002年)10月29日には、残りの両端の2本が、茨城県の天然記念物に指定されました。

昭和57年(1982年)に始まった満開の桜の下で行われる「新入生を迎えるお花見集会」は、テレビ放送や新聞などの報道で広く知られています。



矢口家住宅

県指定 有形文化財 建造物「矢口家住宅」

指定年月日 昭和55(1980)年12月25日

所在地 茨城県土浦市中央1-6-13

管理者 矢口家

矢口家住宅は土蔵造りで、店蔵と袖蔵、別々に建てられた奥の元蔵より成ります。旧水戸街道に面した店蔵・袖蔵の間口は合わせて七間半です。土浦城下の土蔵造りは、天保12年(1841年)の土浦の大火後、瓦葺などと共に塗籠(ぬりごめ)造りという防火構造として取り入れられました。矢口家の建築年代は、店蔵と袖蔵が嘉永2年(1842年)、元蔵が慶応年間(1865~1867年)で、茨城県内に現存する土蔵造りの商家建築の中では特に貴重なものであり、現在も矢口酒店として営業しています。



前野家住宅

県指定 有形文化財 建造物「前野家住宅」

指定年月日 昭和47(1972)年12月18日

所在地 茨城県土浦市永井694

管理者 永井家

*制作時期:江戸末期の文化3年(1806年)頃 約220年前

前野家は代々名主を務めた旧家で、そのことを示す記録を多数残しています。屋根はかなり広く、長屋門をはじめ、隠居、土蔵、納屋等の付属屋も残っています。住宅は左方を土間とした直屋(すごや)型の農家で、間口9間(16.38m)、奥行4間半(8.19m)あり、家柄を偲ばせる規模を備えています。前野家住宅は江戸時代後期に建てられた上層農家住宅の遺構を今に伝えています。



富岡家住宅

県指定 有形文化財 建造物「富岡家住宅」

指定年月日 昭和49(1974)年3月31日

所在地 茨城県土浦市白鳥町602

管理者 富岡家

*制作時期:江戸元禄末期(18世紀初頭)頃

富岡家住宅は、間口9間半、奥行7間半、寄棟造、茅葺の大きな建物です。建築当初は広間・田の字系の間取りでしたが、後世の増改築により平面規模が大きく複雑になり、屋根も大きくなりました。唐破風屋根の式台付き玄関が付加され、現在の姿となりました。小屋組みや間取りに増改築の跡が残り、江戸後期以降に建物規模が大きくなった様子が良く分かる貴重な建物です。創建は、元禄年間(1688~1704)又はそれ以前と思われます。先祖は小田氏の重臣で、近世に帰農したと伝えられ、代々名主を務めていました。



一県指定天然記念物「真鍋のサクラ」及び県指定建築物「矢口家住宅」他を訪ねて一

